

授業概要

英語を通じて、英語や文化について理解を深め、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする能力を養うために、英語Ⅰに引き続き、授業計画にある学習事項に重点をおいて授業を進め、さらなる英語力の向上を図る。これらの学習事項を含む言語材料に習熟することを到達目標とする(学習項目を含む文法・語法、長文読解などの練習問題により到達度をはかる)。これらの学習項目を習得し運用できるレベルに達することは、大学生としてのみならず外国語としての英語を教える基盤をなすものであるため、本科目を、教職(英語)を目指す学生にとっては必修科目として位置づける。

授業計画

第1回	不定詞Ⅱ・動名詞Ⅱ(不定詞の形容詞的用法と副詞的用法、補語になる動名詞)
第2回	受動態(能動態と受動態、注意すべき受動態)
第3回	現在完了形Ⅰ(継続を表す用法、完了を表す用法)
第4回	現在完了形Ⅱ(結果を表す用法、経験を表す用法)
第5回	接続詞Ⅱ(接続詞 that の用法、時制の一致、so~that…構文)
第6回	基本文型Ⅰ(第一文型 S+V と第二文型 S+V+C について)
第7回	基本文型Ⅱ(第三文型 S+V+O と第四文型 S+V+O+O について)
第8回	基本文型Ⅲ(第五文型 S+V+O+C について)
第9回	各種疑問文(be 動詞・助動詞の付加疑問文、一般動詞の付加疑問文など)
第10回	不定詞Ⅲ(動詞(ask, tell) + 人 + to~の文、疑問詞 + to 動詞の原型など)
第11回	It の特別用法(天候・距離などの it、時刻・月日・季節の it、形式主語の it)
第12回	分詞(現在分詞の用法、過去分詞の形容詞的用法)
第13回	関係代名詞Ⅰ(主格の関係代名詞 who, which, that, 所有格の関係代名詞)
第14回	関係代名詞Ⅱ(目的格の関係代名詞 whom, which, that、関係代名詞の省略)
第15回	総まとめ(筆記試験)

上記の学習項目について習熟することを目的とする言語材料(長文読解などを含む練習問題)を用いた言語活動を通じて、総合的な英語力を身につけることを目指す。

履修上の注意

予習・復習を必ず行なうこと。
授業には必ず教科書、ノート、英和辞典を持参すること。
授業を欠席しないこと。

評価方法

平常点(出席状況、授業への参加度)と定期試験を勘案して総合的に評価する。

テキスト

渡辺, Hickling, 現影・他 『24-Topic Listening for the TOEIC Test』 郁文堂
必要に応じて補助教材を印刷・配布する。